

さいたま市との社会保障懇談会に参加しました

さいたま市と社会保障の懇談を行いました

8月24日(月)午後2時よりさいたま市介護保険課・生活福祉課・年金医療課と中央区役所3階会議室にて、さいたま市社会保障推進協議会の呼びかけで行われ、生活と健康を守る会、年金者組合、民商、障害者団体から30人が参加。市からは12名の職員の方が参加しました。



さいたま市社会保障推進協議会会長で浦和民商の荒川副会長が司会を務めました。まず介護保険課に、①介護保険料の引下げと滞納ペナルティー問題②特別擁護老人ホーム増設の計画と介護度1.2の方の入居についての回答を求めました。介護保険料について、国の施策のもと設定されているが、低所得者は保険料・利用料ともに加重な負担を強いられるとし、さいたま市では政令都市市長会でとりまとめ『国の施策及び予算に関する提案』を2015年7月に国に提出をした。(市のHPで閲覧)また滞納についてのペナルティーを受けている人は現在108人。ぜひ憲法25条を守り善処してほしい旨を要望しました。

特養介護施設については3ヵ年計画で1200床増設の予定があり介護度1.2の方でも相談できる。現在入居待ちは2091人であること。未入居の部屋はあるのに職員不足で入れない施設の増加問題、職員の待遇改善の要請を行ないました。そのほか生活福祉課では不法な貧困ビジネス横行で、市は『生活困窮者自立支援課』を新設し無届施設の取締り強化している。生活保護の家賃補助引き上げで退去を余儀無くさせられる問題も取り上げられました。

年金医療課では、銭湯がほとんど無いのに入浴券を配布するのならスーパー銭湯でも使えるよう対処してほしいと要望しました。

埼商連事務局員学習会に参加しました

8月18, 19日に2年に1回開催される県内民商事務局員の学習交流会に4名で参加しました。今回は、群馬県磯部市で開かれ県内民商65人の事務局員中55人の参加でした。



1日目の午前、先日浦和民商でお話していただいた立正大学名誉教授金子勝先生の記念講演で、安倍暴走政治は絶対に許してはいけないということが改めて判りました。もし戦争法が成立しても、国民の力で骨抜きにするため戦いは続けられるとのことに勇気ももらいました。



その後、グループに分かれ分散会を行ないました。各地の民商の実情が話し合われ、どこの民商も色々な苦労があり、特に役員・事務局員の後継者問題が大きくなっていくように思いました。熊谷の秋の運動の取り組みはとても参考になり、浦和民商でもやってみたいと思いました。

その後、グループに分かれ分散会を行ないました。各地の民商の実情が話し合われ、どこの民商も色々な苦労があり、特に役員・事務局員の後継者問題が大きくなっていくように思いました。熊谷の秋の運動の取り組みはとても参考になり、浦和民商でもやってみたいと思いました。

宮川 雅弘

平和を守るため多くの人達が集まっています。ぜひご参加ください。

発行
浦和民主商工会
www.minsyoo.jp
さいたま市浦和区本太
5-38-3
電話：886-5200
FAX：886-5454
メール：Urawa@minsyoo.jp

戦後70年の今、アメリカが引き起こすあらゆる戦争に自衛隊が参戦・支援する。戦争法を国民に押し付けようとする動きが強まっています。憲法違反の法案は、どんなに審議を重ねても「合憲」にはなりません。戦争をする国づくりは断じて許せません。憲法破壊の暴挙を許すな、増五から、戦争する国づくり反対の声を大きくしていきましょう。

戦争させない！

9条こわすな！

94

オール埼玉総行動

大宮駅西口

18:30開始⇒19:30まで ロスピーチ・リレートーク



鳥越俊太郎さん
(ジャーナリスト)



浜 矩子さん
(同志社大学大学院教授)

集団的自衛権の行使を容認した閣議決定の撤回を求めるオール埼玉総行動実行委員会
さいたま市浦和区高砂2-3-10黒澤ビル2D TEL048-814-1911 FAX048-814-1912

第3回 戦争ゆるさない女性のレッドアクションinさいたま

**戦争法案
強行採択
許さない**

緊急学習会&パレード

慶応大学名誉教授、衆議院憲法審査会参考人

小林 節さん

参加費無料

8月31日 9:30開場
10:00~11:30

*学習会後、パレードをおこないます

埼玉会館小ホール (JR浦和駅西口徒歩7分)

主催：戦争ゆるさない女性のレッドアクション実行委員会

(事務局：新日本婦人の会埼玉本部 TEL 048-829-2307 FAX 048-829-2313)